

表題 学生と企業実務家等が学び合うワークショップ型PBL

【MDA(※)トップ人材養成特別演習】 ※数理・データサイエンス・AI (Mathematics-Data Science-AI)

- 社会は国立大学に、分析力だけでなく、関係者を巻き込み、課題を適切に設定し、データを収集し、分析を試行錯誤しながら議論し合い、訴求力ある解決策にまとめ提案できる卓越した実践力・総合力を有するトップ人材の輩出を求めています。
- 筑波大学のデータサイエンス・エキスパート・プログラム(DSEP)の「MDAトップ人材養成特別演習」は、全学の博士後期課程から毎年10人のトップ人材輩出を目指し、選抜された異分野の博士課程学生がチームを構成し、実課題・データを持ち込む企業等の実務家と第一線で活躍中のトップ・データサイエンティストと共に、チームで解決策を議論し、とりまとめ、提案できるリーダーシップを発揮できる人材を養成するワークショップ型のPBL(問題解決型学習)です。

2023年度のテーマ

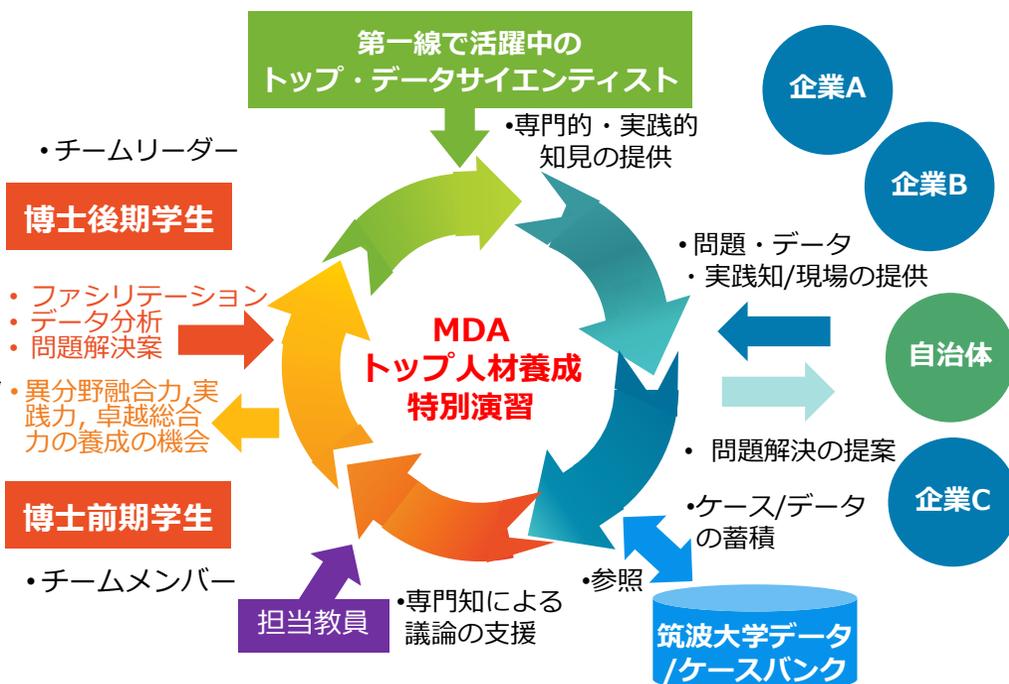
- ① 配送拠点の移転における配送費用の効率化
- ② サポートデスク支援システムの構築
- ③ 出荷実績と予定データに基づいたトラック台数の最適化
- ④ 地域社会で高齢者・身障者を自然災害から救う
- ⑤ 最寄りAED急搬送システムの対象とするAEDの最適選定

学生からの声

初めて会った人たちと課題やデータについて一から議論できた。

社会から要求されている技術水準とのギャップをどう埋めて行くか悩んだ。

計算量が膨大になってしまい、どこまでの計算時間なら許容できるかという議論や試行錯誤を重ねるのが面白かった。



育成するコンピテンス

- ① **分野融合力:**  
チームメンバーの議論をファシリテートし、データ活用アイデアを出し合って、新たな着想を生み出す力
- ② **実践力:**  
現場を観察・ヒアリングし、現場の知見や関係組織・人材を巻き込んで行く力
- ③ **卓越総合力:**  
メンバーの能力を引き出し、解決策をストーリーとしてまとめるマネジメント力とリーダーシップ

参考URL

筑波大学データサイエンスエキスパートプログラム  
<https://www.sie.tsukuba.ac.jp/dsep>  
 筑波大学データサイエンスケースバンク  
<https://casebank.sk.tsukuba.university/>  
 筑波大学社会工学データバンク  
<https://commons.sk.tsukuba.ac.jp/data>  
 数理データサイエンスAI教育推進室年報  
<https://www.sie.tsukuba.ac.jp/wp2/wp-content/uploads/AnnualReport2023.pdf>